

## 国内・海外

○印：国内関係 ☆印：海外関係

### 12月24日(火) ○ 出生数、90万人割れ

国内で2019年に生まれた日本人の子どもは86万4千人になり、統計を始めた1899年以降で初めて90万人を下まわるとの見通しを厚生労働省が発表。

### 1月6日(月) ○ 19年交通事故死、最小

警察庁の集計によると、19年の全国の交通事故死者数は18年より317人少ない3,215人で、統計がある1948年以降で最小になった。最多だった1970年の1万6,765人の1/5以下まで減少。

### 15日(水) ☆ 米中、第1段階合意

米中両政府は、貿易協議の「第1段階」合意に署名した。中国が米製品の購入を5割程度増やす代わりに、米国は制裁関税の一部を15%から半減する。

### 30日(木) ☆ WHO「緊急事態」宣言

世界保健機関（WHO）は、中国を中心に国際的に感染が広がっている新型コロナウイルスについて、「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」を宣言した。

### 31日(金) ○ 有効求人倍率、10年振り低下

厚生労働省が発表した有効求人倍率は、19年平均が1.60倍と18年より0.01ポイント低下した。年平均が前年を下回ったのはリーマン・ショック直後の09年以来10年振り。

## 県内・九州

★印：県内関係 ●印：九州関係

### 12月10日(火) ● 九州のコメ「不良」

九州農政局が発表した2019年産の水稲（コメ）の作況指数（平年=100）が、九州は「不良」の86で確定。7県とも作柄は「不良」で、九州が不良となるのは06年以来13年振り。

### 18日(水) ★ 三菱重工業、香焼工場の売却検討

三菱重工業は、造船事業の主力拠点である長崎造船所の香焼工場について、国内造船3位の大島造船所（西海市）への売却を検討していると正式に発表した。

### 27日(金) ★ 五島市沖、洋上風力促進区域に指定

経済産業省と国土交通省は、再エネ海域利用法に基づき、洋上風力発電の「促進区域」に五島市沖を指定した。指定は全国初。

### 1月7日(火) ★ 19年の五島市人口、転入が転出上回る

五島市は、19年に五島市内へ転入した人数が転出者を33人上回り、「社会増」を達成したと明らかにした。2004年に旧1市5町が合併して新市発足後、転入者が上回るのは初めて。

### 31日(金) ★ V・ファーレン長崎、練習拠点大村に建設

大村市総合運動公園（黒丸町）とその周辺に、サッカーJリーグのV・ファーレン長崎の新練習拠点整備を進めることで、親会社ジャパネットホールディングスと大村市が合意した。